

**2028年長野国体に向けたプロジェクト**  
**令和3年度 長野県バドミントン指導交流会 及び**  
**幼少対象競技力向上強化練習会**  
**(プレゴールデンエイジ対象を通して学び交流する)**

- 1 趣旨 長野国体に向けた指導者のレベルアップを目的として、それぞれの日頃の課題や悩みを持ち寄り話し合い実践対策をする中で、スキルアップを図ります。  
今回の体力測定は専門的な機器を用いての計測になります。データの蓄積によるトレーニング課題を把握することができます。
- 2 主催主管 長野県バドミントン協会 競技力向上委員会幼少部会・指導委員会
- 3 日時 2022年3月21日(月) 9:00~15:30  
開場8:30 受付8:35~8:55 開始9:00  
午前 体力測定, 練習会  
午後 指導者交流会
- 4 会場 塩尻市立広丘小学校体育館 長野県塩尻市広丘原新田116
- 5 内容 (1) バドミンントンの動きづくりや技術づくり、ゲームづくりの課題をひとつひとつ追究していきます。今回は10月に続いて、体力測定を実施します。  
(2) 2月に予定し、新型コロナウイルスの影響により延期した指導者交流会を実施します。指導者交流会は具体的な課題に迫るために、指導者のかかわっている子供たちの中から代表者1~2名に対象生になってもらい、課題克服の術や、より良いコーチングを習得していく機会とする。
- 6 参加範囲 (1)・小4~小1・年長(クラブに所属していること)  
(2)・指導者, 指導に関心のある方  
(保護者・クラブスタッフ・部活顧問等)  
・小4~小1・年長  
(クラブに所属していること。指導者1名の申し込みにつき2名まで)  
・長野国体強化事業対象選手
- 7 参加料 (1)へ参加する方 1,000円/1名(選手のみ)  
(2)へ参加する方 1,000円/1名(指導者のみ)※<sup>1</sup>  
参加料は当日受付時に支払願います  
※<sup>1</sup> 年長~小4及び長野国体強化事業対象選手の参加は無料
- 8 申込締切 2022年3月13日(日) 申込み後の送受信確認を必ずお願いします。
- 9 申込先 県バドミントン協会: 奥原まで [nagawabad@gmail.com](mailto:nagawabad@gmail.com)
- 10 その他 ・参加にあたって当日用の傷害保険に加入します。  
・公認コーチ1,2の皆様へ連絡・お願い  
コーチ資格の継続には、有効期限6ヶ月前までに更新研修を受講する必要があります。日本スポーツ協会ホームページの指導者マイページ欄で各自確認をお願いいたします。  
※今回の講習会は更新研修会の対象ではありません。

※新型コロナウイルス感染拡大等の影響から、予定が変更することがあります。

問合せ先  
西澤賢治（県バドミントン協会指導委員長）  
nishizawa24@hotmail.co.jp

## 当日受付時提出「健康チェックカード」のお願い

コロナウイルス等への対策について・・・練習会における健康管理・感染・怪我等については各参加者保護者で責任もって対処するとともに、接触や密になる環境にも配慮する。参加者については**健康チェックカードに当日の健康状態を確認し、連絡先も併せて記入したカードを受け付け時に提出してください。各項目にチェックがある場合は自主的に参加を見合わせてください。**枠が足りない場合はコピー等で対応してください。

	氏名	連絡先（緊急的） 携帯 TEL	体温当日 の朝	咳のどの 痛み	体のだる さ	県外への2週間 以内の外出状況
1						

下記留意事項をよく読んでいただき参加に際しては細心の注意を払っていただきますようお願いいたします。

- ・感染のおそれが考えられる地域への外出や人との接触がある場合は、体調の把握をしっかりと行い参加の可否を慎重に判断する。
  - ・全国や長野県ならびに会場地域の感染状況の悪化から警戒レベルが引き上げられた場合は、即刻練習会を中止する。その場合、申込責任者へ直接連絡をする。携帯電話の番号の掲載をお願いしたい。
  - ・保険の準備や対応、インフルエンザやノロウイルス等への感染予防についても各参加者保護者で責任をもって配慮する。
  - ・当日に関する確認事項・・・実技以外はマスク着用する。
  - ・定期的な換気又は窓ドアの開放 ・施設の定期的な消毒（主催者側で対応）
  - ・参加者間の距離の確保 ・全てのゴミの持ち帰りをお願いします。
  - ・37°C以上で体調に異変を感じた時には参加を中止する。電話等で伝える。
  - ・意識的に実技中の声出しをしない。 ・シューズの裏を手で拭くことはしない。
  - ・コートサイド（壁際）には各自バッグ等を持参し、飲み物も各自のバッグに収容する。
- 上記のことを団体個人で周知徹底を重ねてお願い申し上げます。